

韓国初の女性大統領遂に罷免・逮捕

国際ジャーナリスト
国木田 勝

「政治的空白」を揺さぶる北朝鮮

海外レポート



3月31日未明遂に逮捕された朴前大統領

根強い大統領「再生」の声

朝鮮半島は今や荒れ模様——去る3月10日、韓国の憲法裁判所が朴槿恵（パク・クネ）大統領（65）を罷免、同性愛の関係にあつた崔順実（チエ・スンシル。60歳）被告の運営会社に約43億円を渡すなど、13の職権乱用などの容疑で本格的な取り調べに乗り出した。

朴容疑者は親友の崔被告が支配する財閥への出資を財界に要求して、

3月21日朝、朴容疑者を呼び出し、ソウル中央地方検察局での事情聴取を開始、同容疑者は黒のスースを身にまとい、待ち受けた多数の報道陣に対し、軽く頭を下げて「眞実は必ず明らかになると信じている」と語り、聴取に応じる姿勢を示した。

朴容疑者は親友の崔被告が支配す

憲法裁判所は、3月21日朝、朴容疑者を呼び出し、ソウル中央地方検察局での事情聴取を開始、同容疑者は黒のスースを身にまとい、待ち受けた多数の報道陣に対し、軽く頭を下げて「眞実は必ず明らかになると信じている」と語り、聴取に応じる姿勢を示した。

憲法裁判所は、3月21日朝、朴容疑者を呼び出し、ソウル中央地方検察局での事情聴取を開始、同容疑者は黒のスースを身にまとい、待ち受けた多数の報道陣に対し、軽く頭を下げて「眞実は必ず明らかになると信じている」と語り、聴取に応じる姿勢を示した。

憲法裁判所は、3月21日朝、朴容疑者を呼び出し、ソウル中央地方検

計774億ウォン（約77億円）を集めた。検察はこの行為が強要や職権乱用に当たると判断した。

その後、特別法に基づき捜査した特別検察官は、財界による一連の資金拠出のうち、サムスン・グループによる約4340億ウォン（約43億円）については、朴容疑者が大統領権限を行使し、サムスンの経営に便宜を図った賄賂だと判断した。

朴容疑者に対する事情聴取は21日午前9時過ぎから午後11時40分頃まで約14時間行なわれ、検察は逮捕状を請求するかどうか検討に入った。

事案の重大性から逮捕は不可避と見られている。韓国メディアによると、朴容疑者は今回の聴取で容疑を全面的に否認している。

主な容疑は、53の企業への資金拠出強要、ロッテに対する追加拠出要求、「現代自動車」に対して崔被告の知人採用や広告発注で企業側に圧

力、また崔被告の企業と契約するよう公営企業を圧迫、崔被告側に政府機密書類を渡すよう秘書官に指示。サムスン・グループから約4330億ウォンの賄賂を受け取る、文化・芸術支援事業でブラックリストの作成を指示したという容疑の数々が浮上している。（注・聯合ニュース作成資料より）

これで多岐に渡る容疑について朴容疑者は「文化育成などの目的」「中小企業支援の意図で、私的利害を得ていない」「実力を發揮する機会を崔氏のために探してあげたかったから」「文化・体育育成の観点から協力を依頼した」——などと、職権乱用・強要などの容疑を全面的に否認している。

韓国史上、唯一の女性大統領だった朴容疑者だが、国民はこれまでの男性大統領のうち4人が任期（5年間）前に自殺、暗殺、病死、逃走

などで、大統領の地位を失つていると
いう悲劇が続いた。

一部の現地報道では女性大統領への
人気、支持率が高かつただけに、今
後の政局の動きによつては朴容疑者
が「再生」して大統領ポスト復活す
るでは、と言つた期待はあるようだ。
韓国大統領選挙の投開票が政府の
臨時閣議で来たる5月9日に行なう
ことが決められた。

現在の各政党の構図を見てもみると、
第1党が「共に民主党」で、最近の
世論調査によると支持率50・0%で
独走気味。

これを追うのが朴容疑者の出身母
体「セヌリ党」だが、彼女の逮捕で
分裂、今や「自由韓国党」(11・6%)
と「正しい政党」(4・8%)が追い、
現在の各政党の構図を見てもみると、
第1党が「共に民主党」で、最近の
世論調査によると支持率50・0%で
独走気味。

韓国内の世論は今、5月にも行な
われる見通しの次期大統領選挙へと
集まつており、最有力候補と目され
る顔ぶれの中には、左派政治家で「共
に民主党」の文在寅(ムン・ジエイン)
前代表(支持率29・9%)、2位は
同黨の安熙正(アン・ヒジョン)・忠
清南道知事(17%)らが有力視さ
れており、野党「国民の党」などは
出遅れている。

「赤信号で列車止めるべき」

5月の大統領選まで韓国政界は空
白期間が続くが、この間、隣国の北
朝鮮の動きは緊張を高める要因とな
つており、中国の王毅外相は朝鮮半
島情勢について「北朝鮮は第1歩と
してミサイル活動を一時中止し、米



次期大統領として最有力の文在寅氏（本人HP）

それぞれ有力候補を求めている。
他には「国民の党」(12%)、「正
義党」(6%)と続き、無党派は
12・8%。

世論調査では朴容疑者の罷免を約
80%強が評価しているが、もし処罰
なり刑を終えれば、その後政界に復
帰することもあり得るし、これまで
の支持者の中には、政界への返り咲
きを期待する向きはかなり強いはず、
と見る。

韓国内の世論は今、5月にも行な
われる見通しの次期大統領選挙へと
集まつており、最有力候補と目され
る顔ぶれの中には、左派政治家で「共
に民主党」の文在寅(ムン・ジエイン)
前代表(支持率29・9%)、2位は
同黨の安熙正(アン・ヒジョン)・忠
清南道知事(17%)らが有力視さ
れており、野党「国民の党」などは
出遅れている。

4発の弾道弾発射実験を視察する金正恩氏

5月の大統領選まで韓国政界は空
白期間が続くが、この間、隣国の北
朝鮮の動きは緊張を高める要因とな
つており、中国の王毅外相は朝鮮半
島情勢について「北朝鮮は第1歩と
してミサイル活動を一時中止し、米

韓も大規模軍事演習も一時停止す
ることで危機を脱し、対話のテーブ
ルにつくよう提案する」と述べ、北
朝鮮と米韓双方に自制を呼びかけて
いる。

王外相のこの提案の中で、半島情
勢は「加速を続けながら譲らない列
車のようだ」と例えて「双方は衝突
する準備ができているのか。双方の
当面の急務は、赤信号を点灯して停
止させる」と訴えている。

この言に賛同する韓国民は圧倒的
に多い。隣り合わせに毎日を生きる
北朝鮮、韓国両国民も、神経の休
まる時間もないはずだ。

朴容疑者の罷免、逮捕で5月9日
に次期大統領選挙が行なわれる予
定。韓国世論調査機関リアルメータ
ーは、有権者の72%が朴容疑者逮捕
に賛成と答えた、としている。

(3月31日現在)

4発のミサイル発射のうち、3発が
能登半島や秋田県沖の海上約200
kmの海上に落下して、日本人も他人
事ではない恐怖心を抱かざるを得な
かった。

南北両国民の歩み寄りは、果たし
て今後可能なかどうか。

南北両国民の歩み寄りは、果たし
て今後可能なかどうか。

3月27日になつて韓国の検察特別捜
査本部は、朴前大統領の逮捕状を
裁判所に請求、「権力乱用や公務上

の秘密の漏洩など、事実は非常に重
大」と指摘、今後、証拠隠滅の事
態が生じる可能性が強く憂慮される
としている。

朴容疑者は現在、24時間体制で警
察など司法機関による警護を受けて
いるため、逃亡の恐れはない。
しかし、朴容疑者自身が容疑を全
面的に否認していることから、司法
当局の中には巨額の資産をバックに、
国外に逃げ道を見つけることもあり
得るとする向きも強いようだ。

朴容疑者の罷免、逮捕で5月9日
に次期大統領選挙が行なわれる予
定。韓国世論調査機関リアルメータ
ーは、有権者の72%が朴容疑者逮捕
に賛成と答えた、としている。



4発の弾道弾発射実験を視察する金正恩氏